

第6回 志津見ダム・尾原ダム モニタリング委員会

試験湛水期間中の水質調査結果について

平成24年 10月10日
国土交通省 中国地方整備局

試験湛水期間中の水質調査結果について

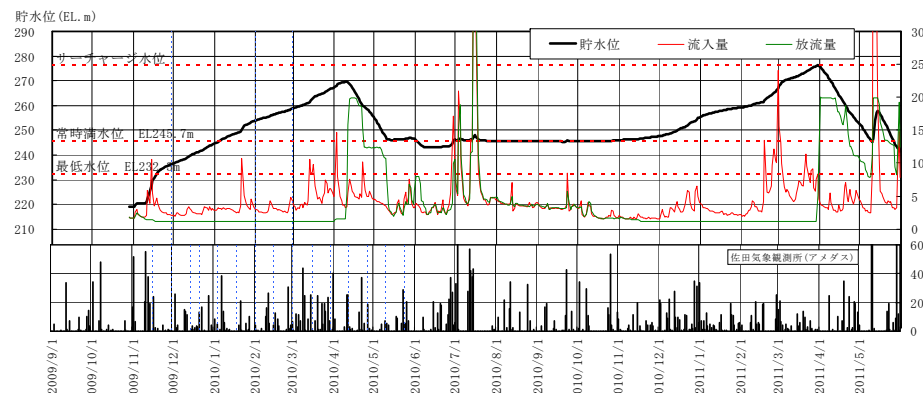
P.1)

水温

・試験湛水期間中の流入河川及び下流河川の水温は、ほぼ平年並みであり、最大値・最小値は概ね過去の変動の範囲内である。

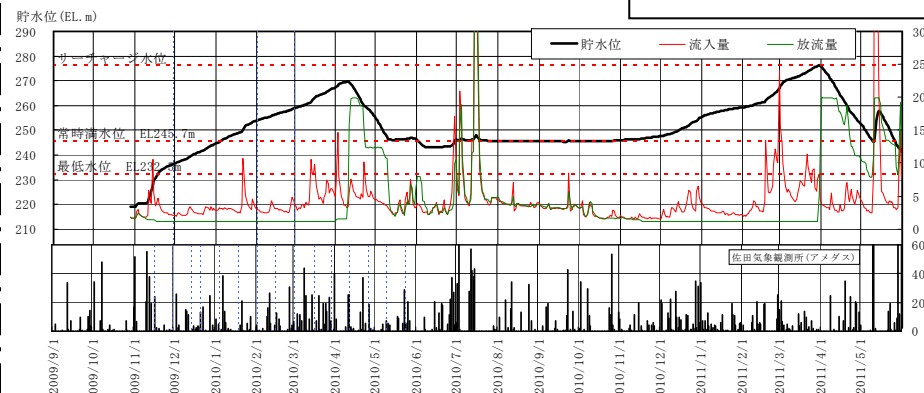
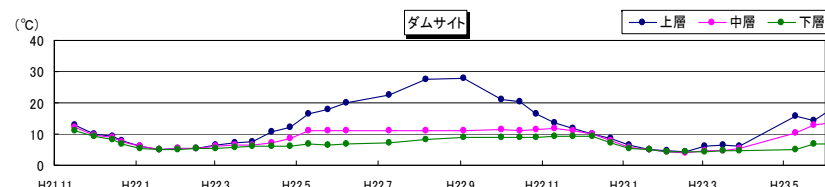
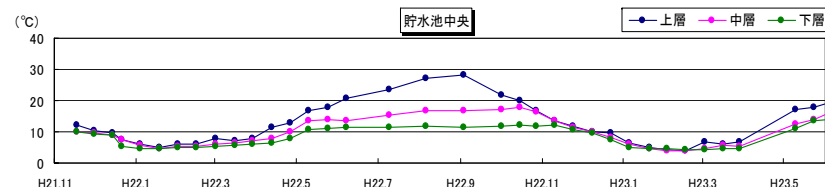
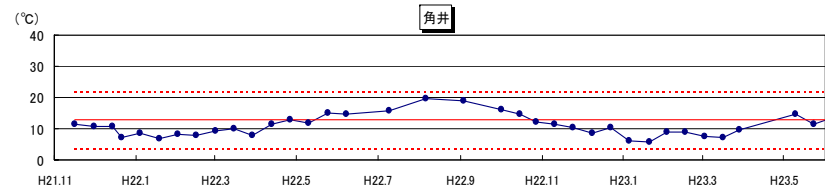
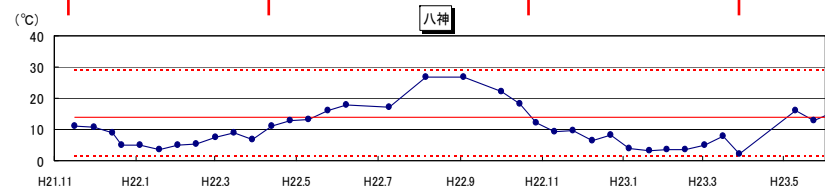
水質グラフにおける過年度値

--- 最大値
— 平均値
--- 最小値



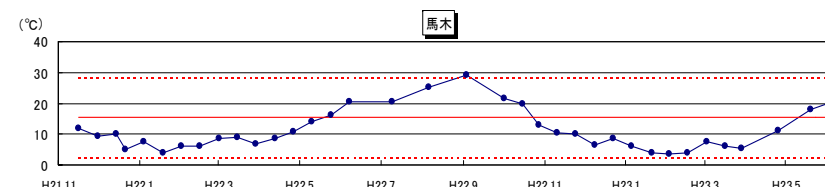
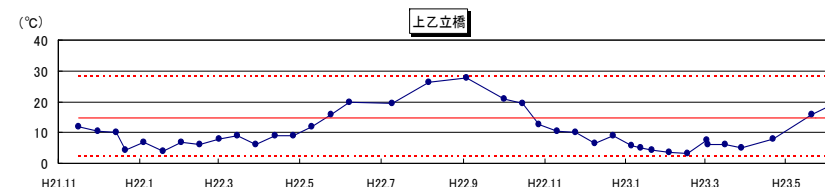
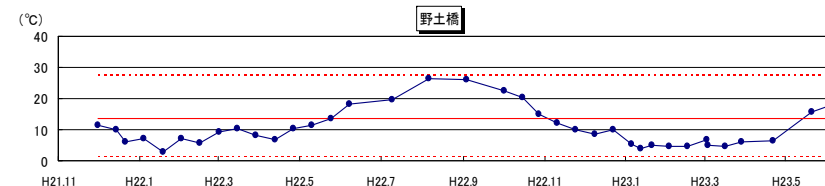
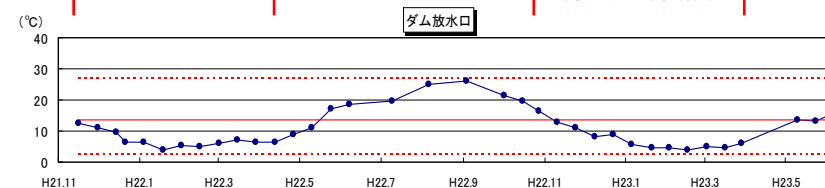
試験湛水に伴う
貯水位上昇期間

試験湛水に伴う
貯水位上昇期間



試験湛水に伴う
貯水位上昇期間

試験湛水に伴う
貯水位上昇期間



試験湛水期間中の水質調査結果について

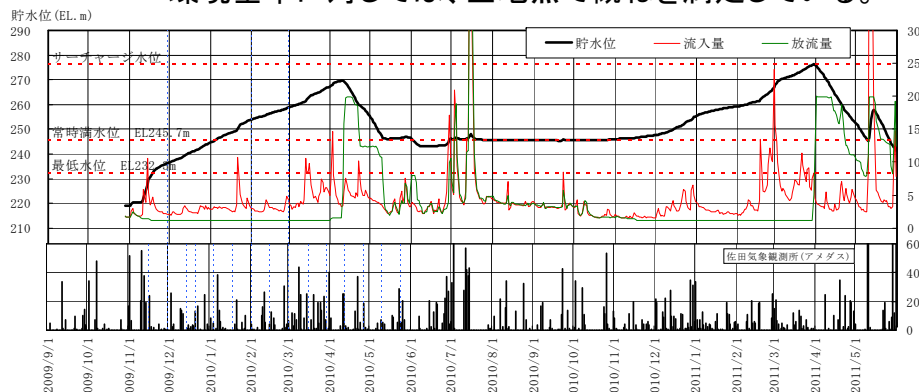
P.2)

pH

- 試験湛水期間中の流入河川及び下流河川のpHは、ほぼ平年並みであり、最大値・最小値は概ね過去の変動の範囲内である。
- 環境基準に対しては、全地点で概ねを満足している。

水質グラフにおける過年度値

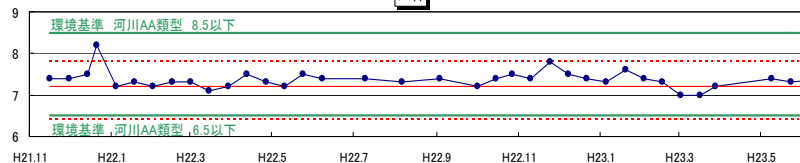
- 最大値
- 平均値
- 最小値



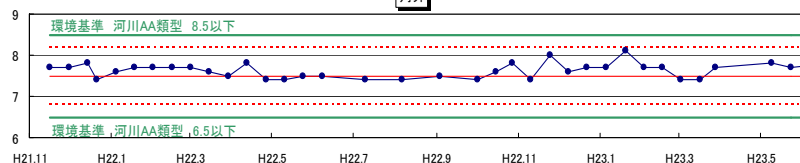
試験湛水に伴う
貯水位上昇期間

試験湛水に伴う
貯水位上昇期間

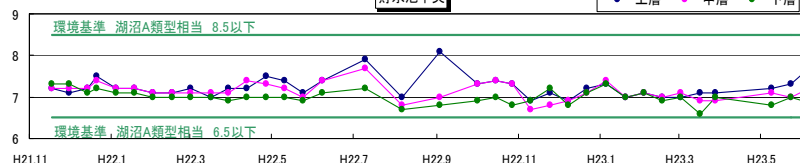
八神



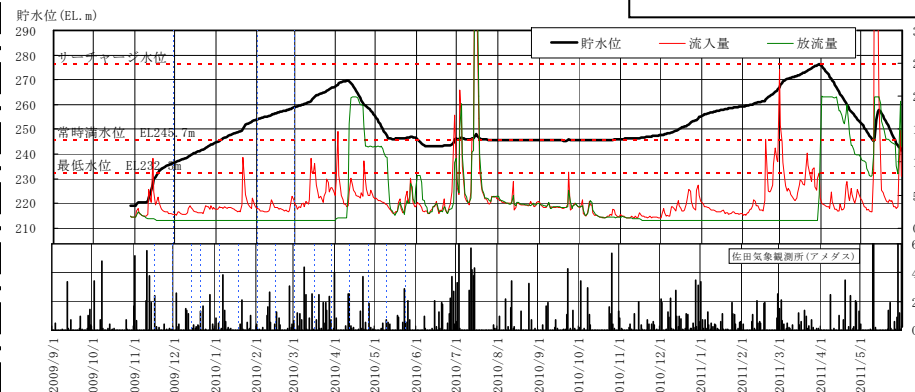
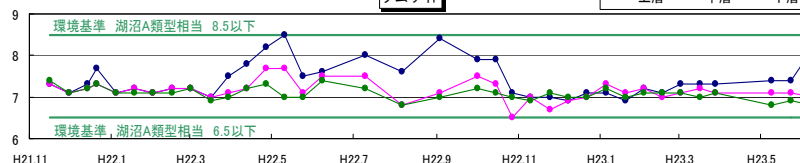
角井



貯水池中央



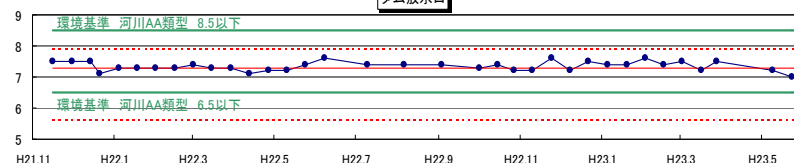
ダムサイト



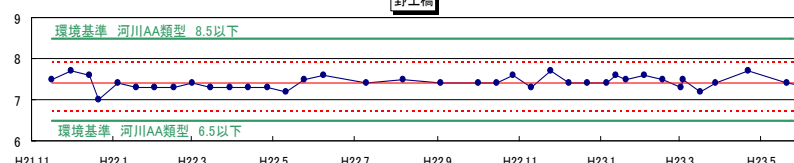
試験湛水に伴う
貯水位上昇期間

試験湛水に伴う
貯水位上昇期間

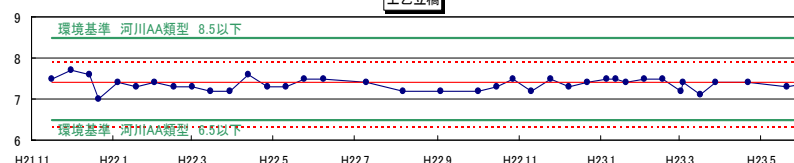
ダム放水口



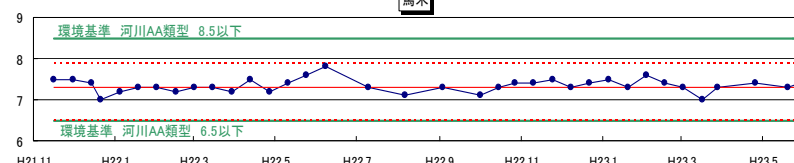
野土橋



上乙立橋



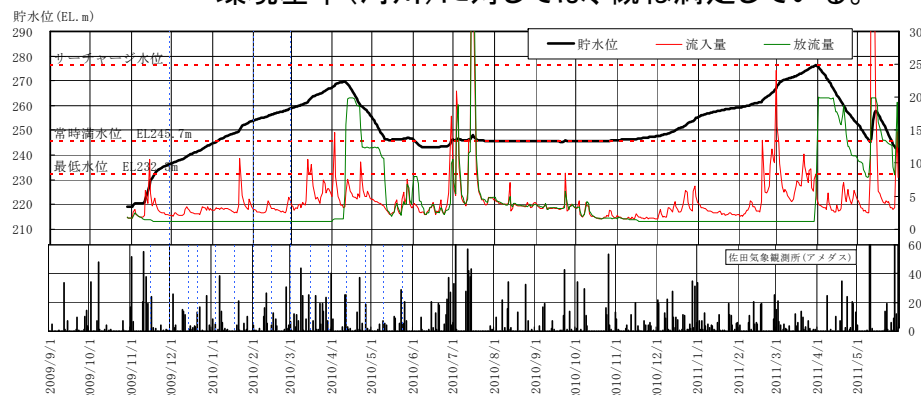
馬木



試験湛水期間中の水質調査結果について

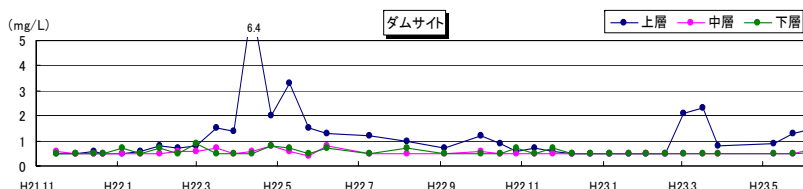
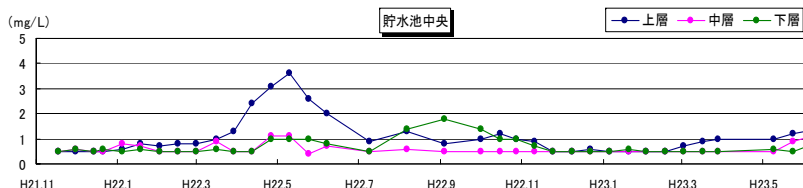
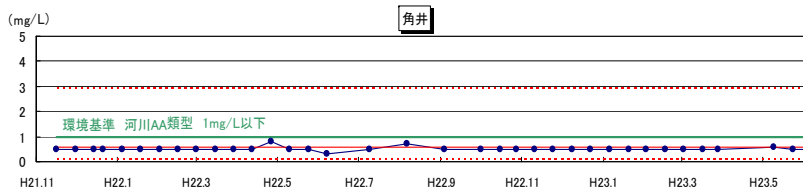
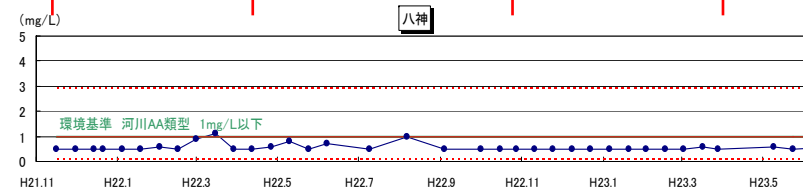
BOD

- 試験湛水期間中の流入河川及び下流河川のBODは、平年並みかやや低い傾向にあり、最大値・最小値は概ね過去の変動の範囲内である。
- 環境基準(河川)に対しては、概ね満足している。



試験湛水に伴う
貯水位上昇期間

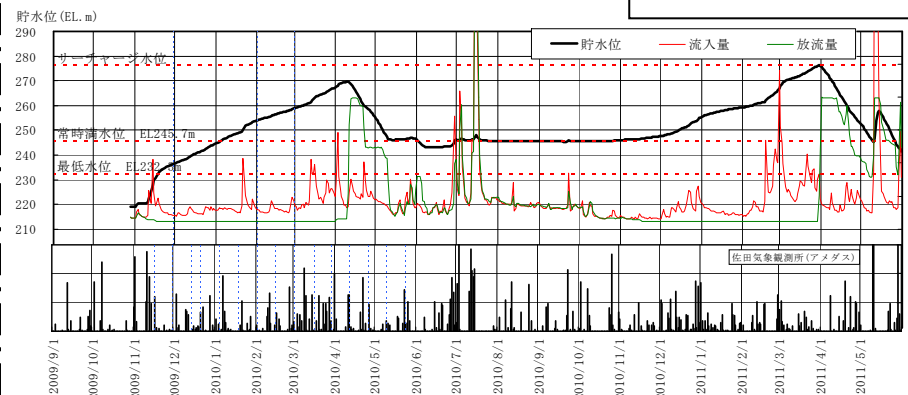
試験湛水に伴う
貯水位上昇期間



P.3)

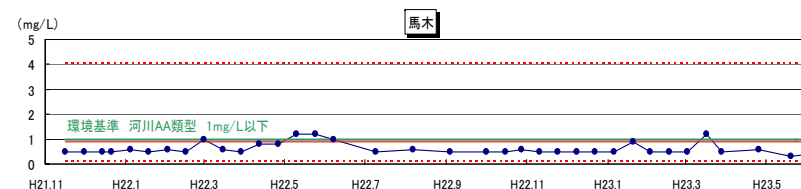
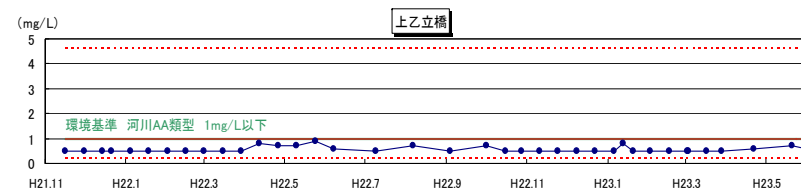
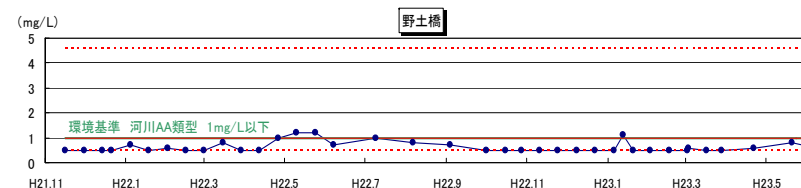
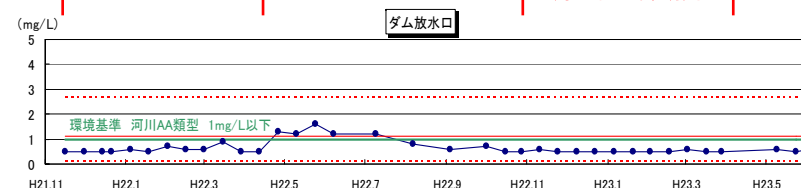
水質グラフにおける過年度値

- 最大値
- 平均値
- 最小値



試験湛水に伴う
貯水位上昇期間

試験湛水に伴う
貯水位上昇期間



試験湛水期間中の水質調査結果について

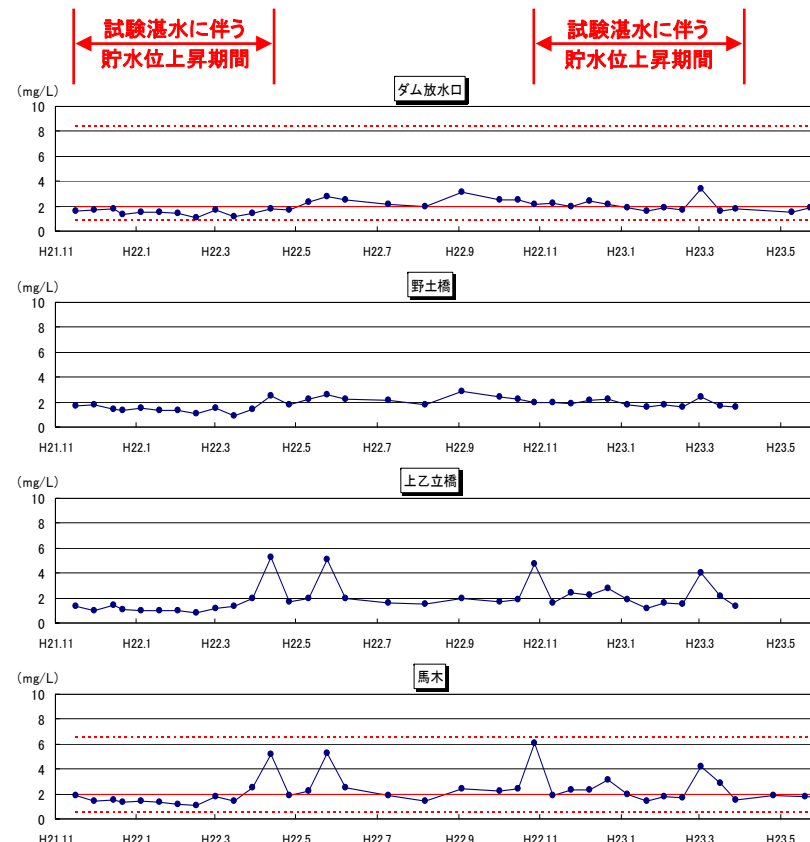
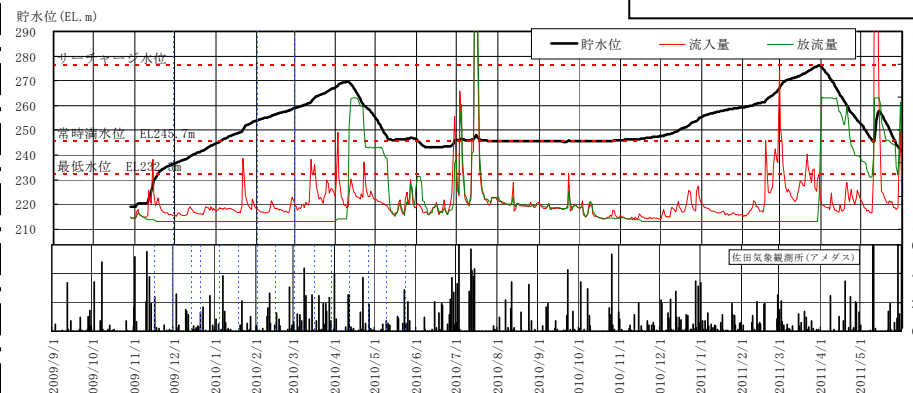
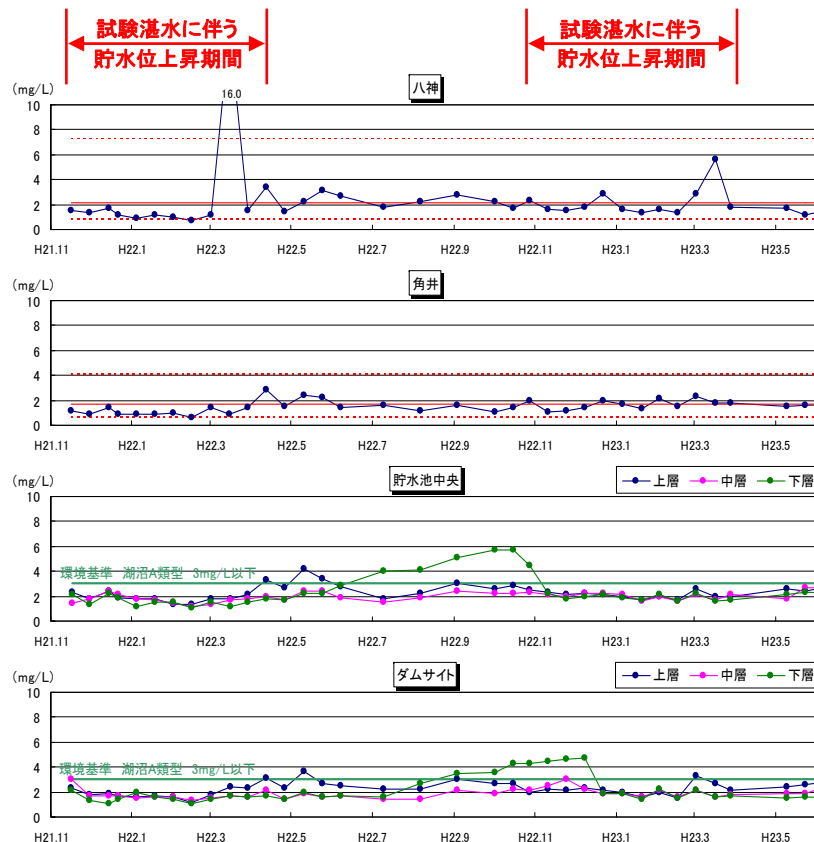
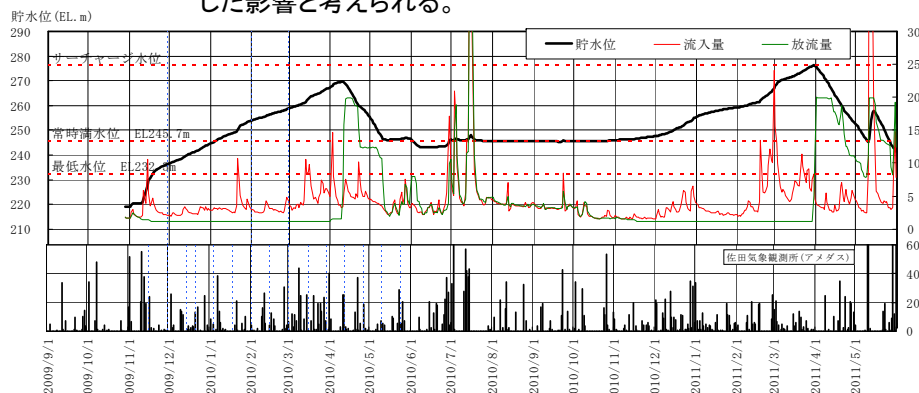
P.4)

COD

- 試験湛水期間中の流入河川及び下流河川のCODは、ほぼ平年並みであり、最大値・最小値は概ね過去の変動の範囲内である。(八神で一時的に高いのは降雨(赤名3/15:27.5mm/日 時間最大5mm)の影響と考えられる。)
- 環境基準(湖沼)に対しては、特に夏季～秋季の貯水池下層において高い値を示しており、貧酸素状態で還元物質が溶出した影響と考えられる。

水質グラフにおける過年度値

- 最大値
- 平均値
- 最小値



試験湛水期間中の水質調査結果について

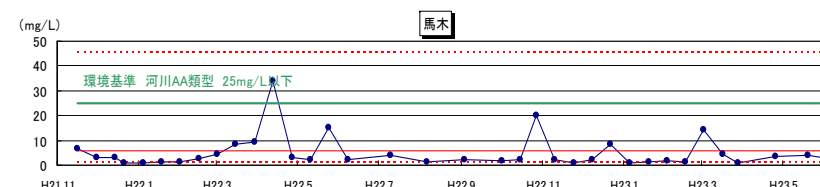
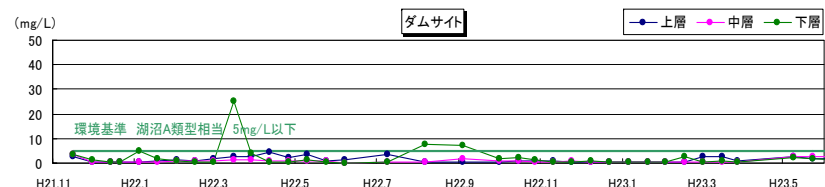
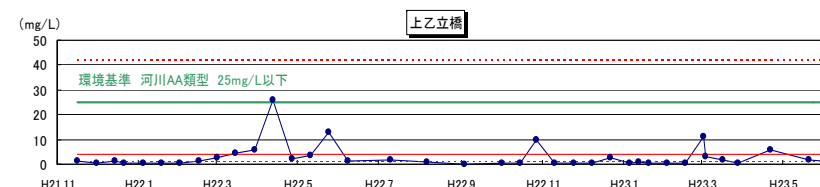
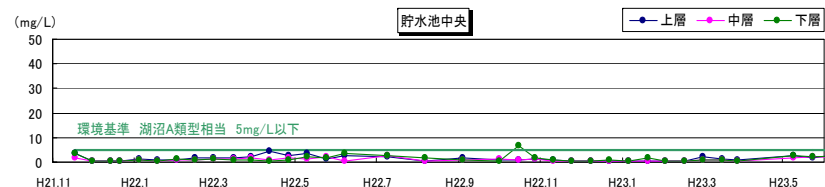
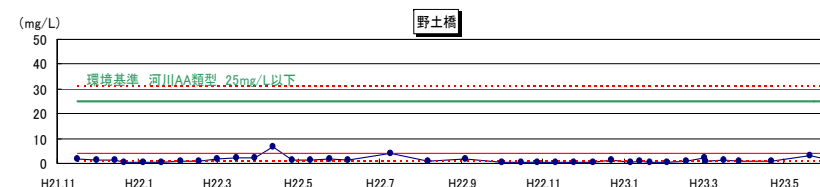
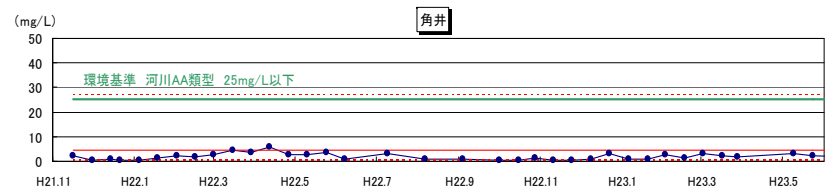
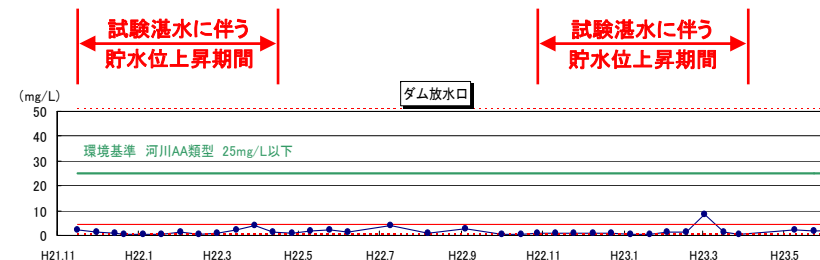
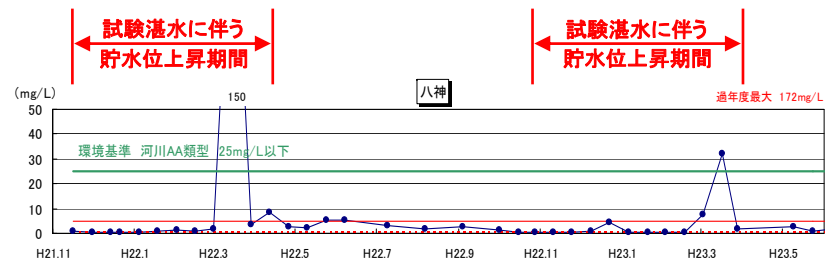
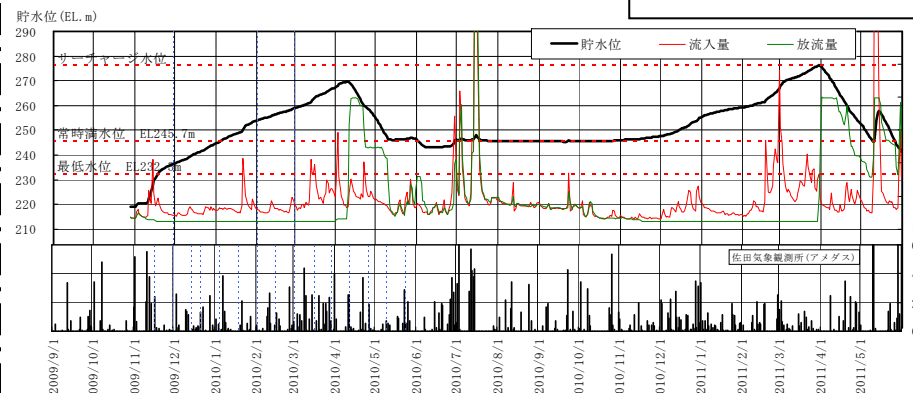
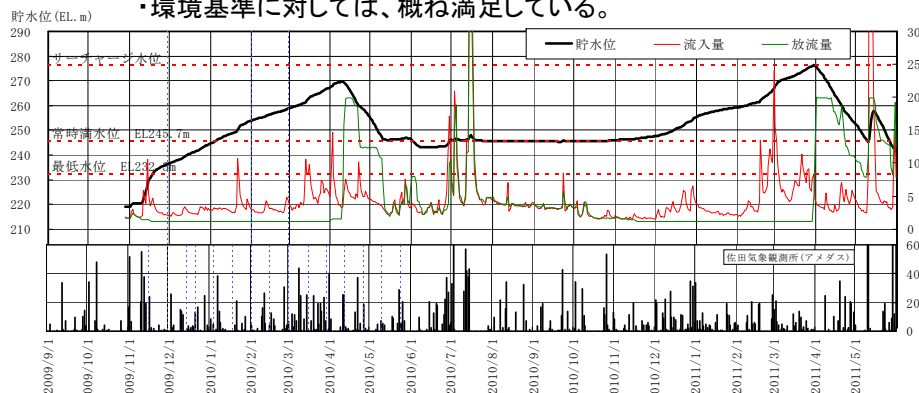
P.5)

SS

- 試験湛水期間中の流入河川及び下流河川のSSは、平年並みかやや低い傾向にあり、最大値・最小値は概ね過去の変動の範囲内である。（八神で一時的に高いのは降雨（赤名3/15:27.5mm/日 時間最大5mm）の影響、また、上乙立橋～馬木で一時的に高いのは降雨（佐田4/11:25.5mm/日 時間最大11mm）の影響と考えられる。）
- 環境基準に対しては、概ね満足している。

水質グラフにおける過年度値

- 最大値
- 平均値
- 最小値



試験湛水期間中の水質調査結果について

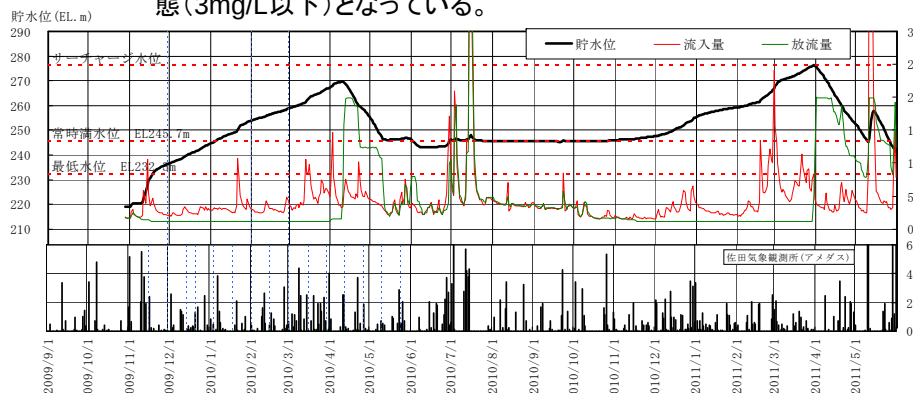
P.6)

DO

- 試験湛水期間中の流入河川及び下流河川のDOは、ほぼ平年並みであり、最大値・最小値は概ね過去の変動の範囲内である。
- また、環境基準(河川)に対しては、概ね満足している。
- 環境基準(湖沼)に対しては、H22.4～12頃にかけて、貯水池中層・下層でDOが低下しており、7月以降は下層でほぼ貧酸素状態(3mg/L以下)となっている。

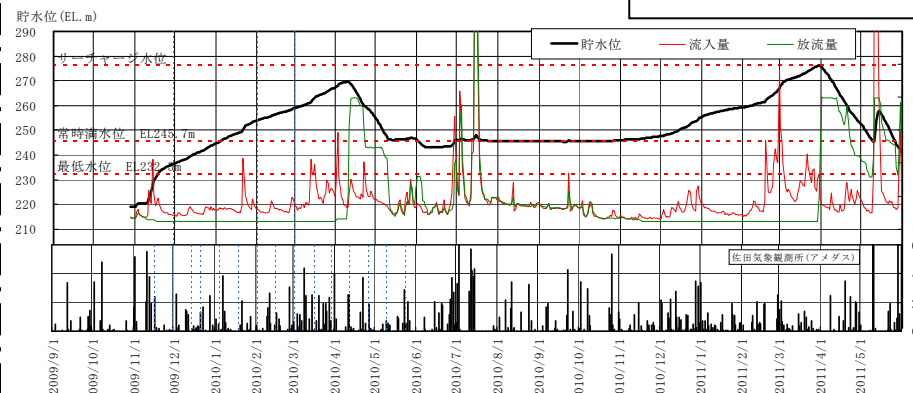
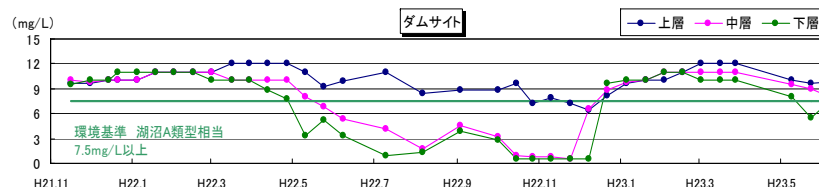
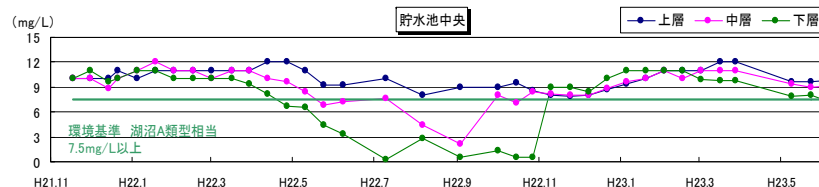
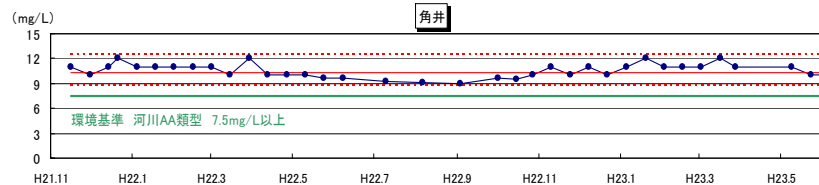
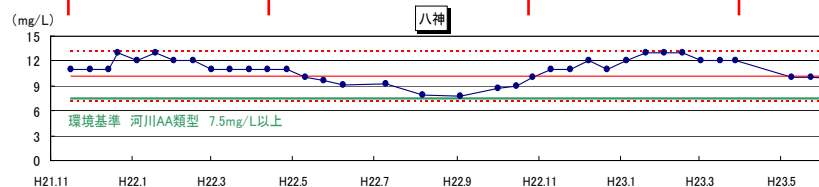
水質グラフにおける過年度値

- 最大値
- 平均値
- 最小値



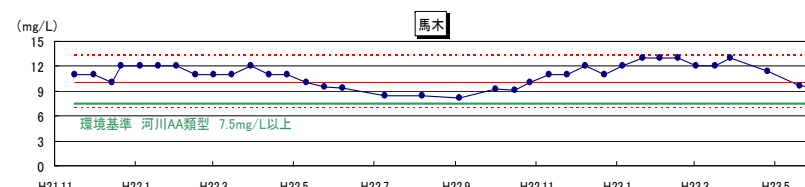
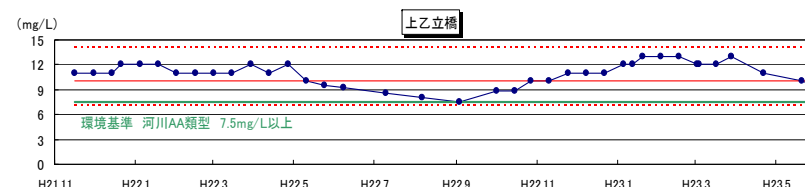
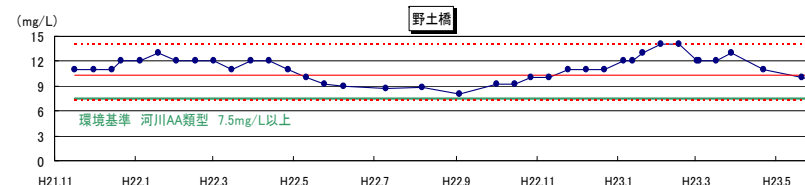
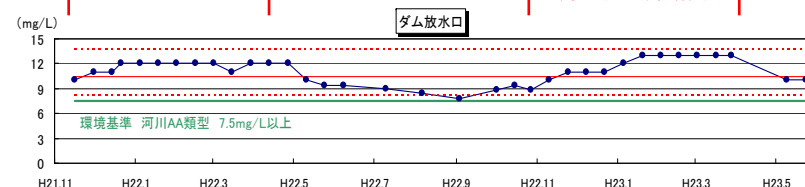
試験湛水に伴う
貯水位上昇期間

試験湛水に伴う
貯水位上昇期間



試験湛水に伴う
貯水位上昇期間

試験湛水に伴う
貯水位上昇期間



試験湛水期間中の水質調査結果について

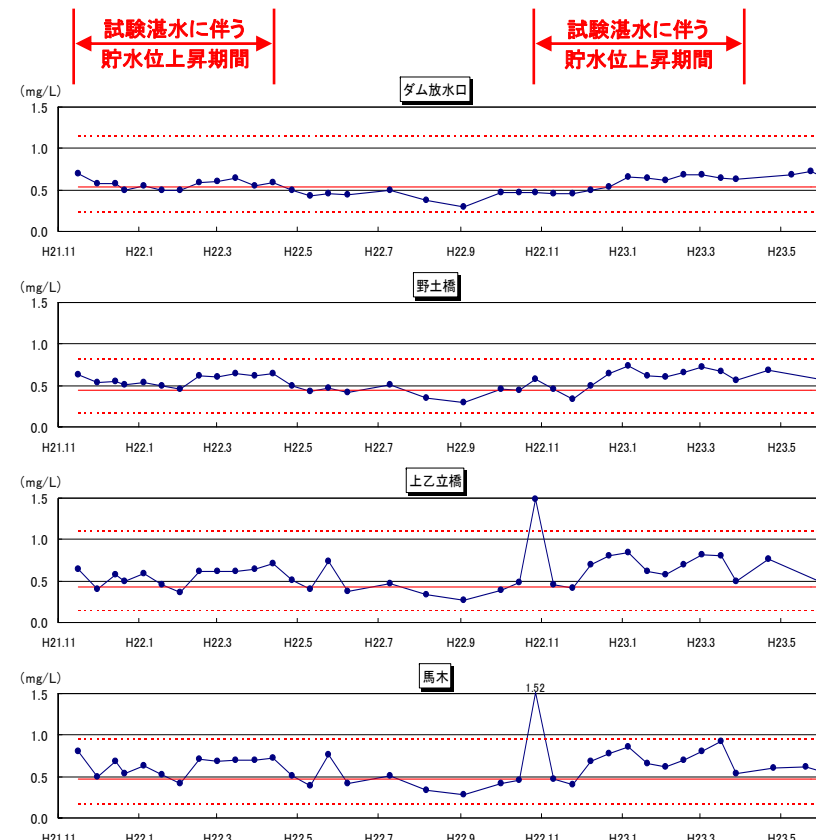
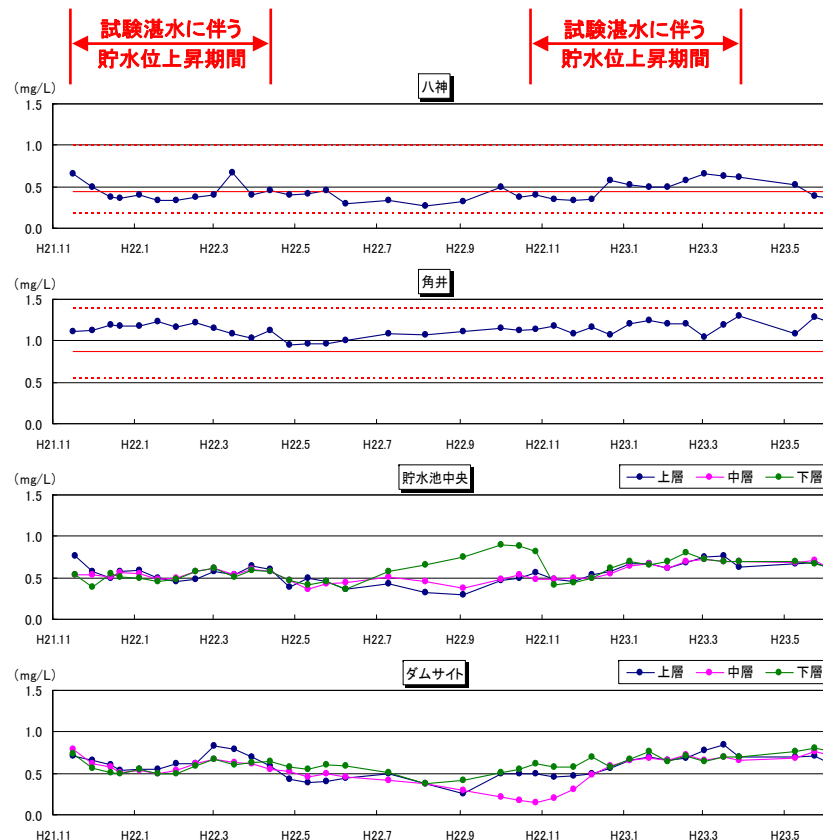
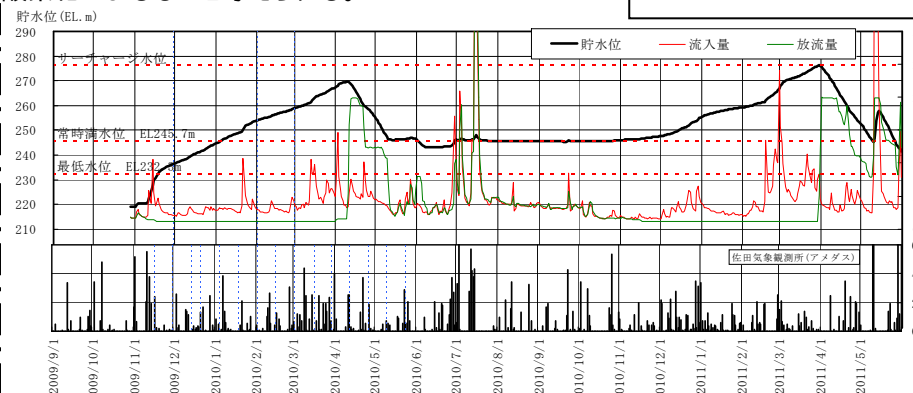
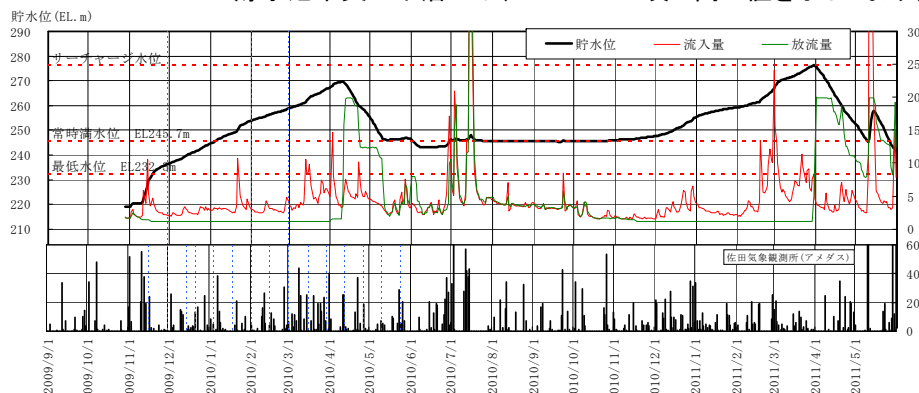
P.7)

全窒素

- 試験湛水期間中の流入河川及び下流河川の全窒素は、最大値・最小値が概ね過去の変動の範囲内であるものの、角井でやや高い傾向を示している。（上乙立橋～馬木で一時的に高いのは降雨（佐田10/26:53.5mm/日 時間最大8mm）の影響と考えられる。）
- 貯水池中央の下層では、H22.8～11頃に高い値を示しており、貧酸素化によるものと考えられる。

水質グラフにおける過年度値

- 最大値
- 平均値
- 最小値



試験湛水期間中の水質調査結果について

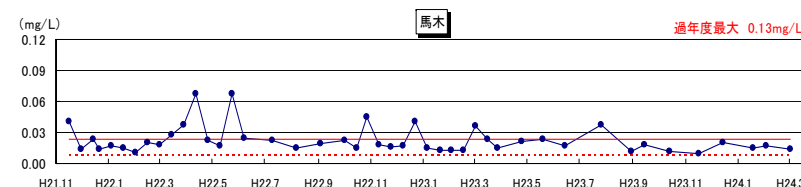
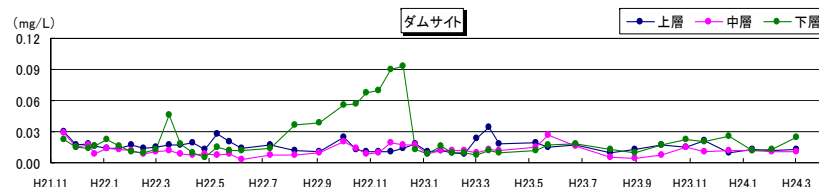
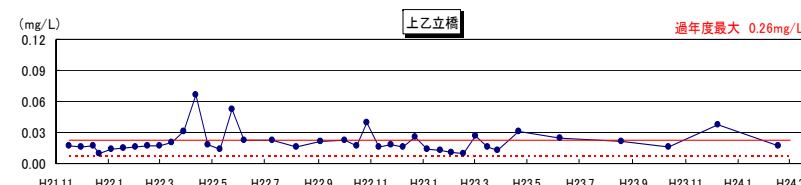
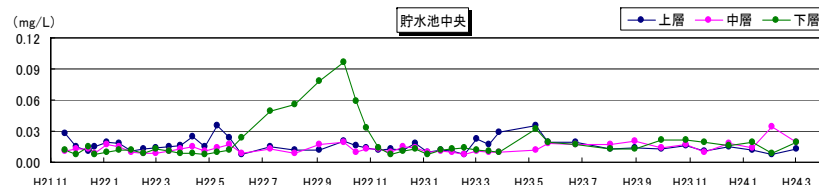
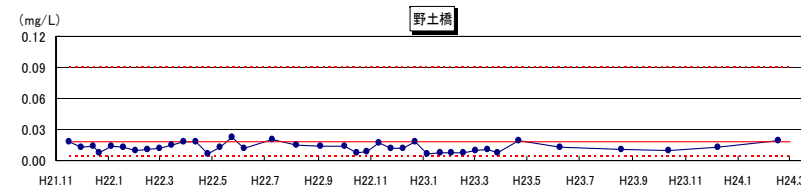
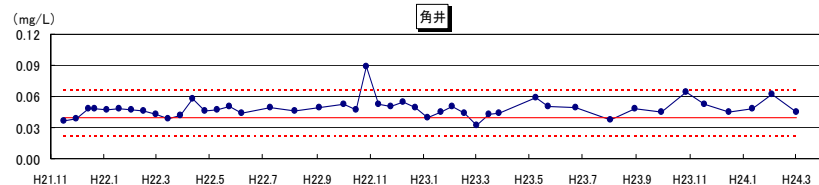
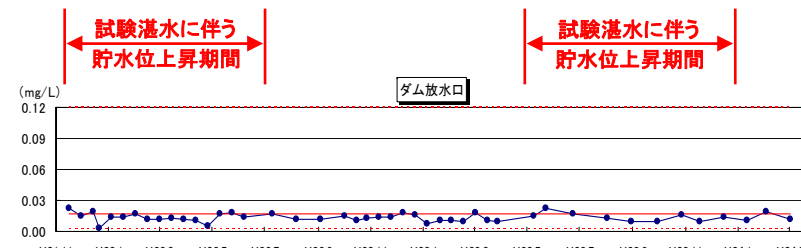
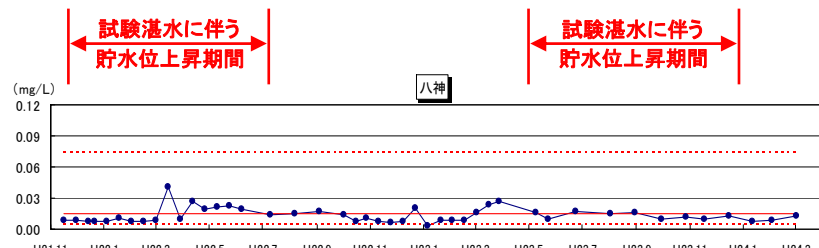
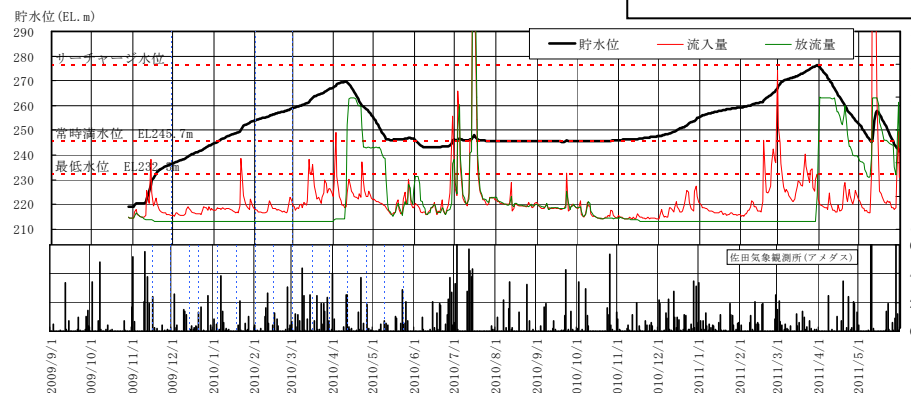
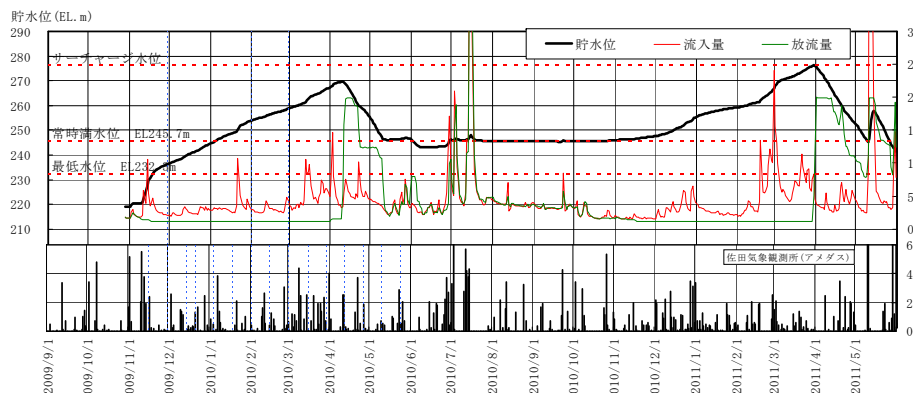
P.8)

全リン

- ・試験湛水期間中の流入河川及び下流河川の全リンは、ほぼ平年並みであり、最大値・最小値は概ね過去の変動の範囲内である。
- ・貯水池の下層では、H22.6～10頃に高い値を示しており、貧酸素化によるものと考えられる。

水質グラフにおける過年度値

- 最大値
- 平均値
- 最小値



試験湛水期間中の水質調査結果について

P.9)

クロロフィルa

・試験湛水期間中のクロロフィルaは、流入河川(八神、角井)と比較して、貯水池上層で上昇が見られ、最大30 $\mu\text{g/L}$ 程度まで上昇している。ただし、試験湛水期間中は、珪藻類を中心に発生しており、貯水池内でアオコ等の藍藻類の大量発生は確認されていない。

水質グラフにおける過年度値

--- 最大値
— 平均値
--- 最小値

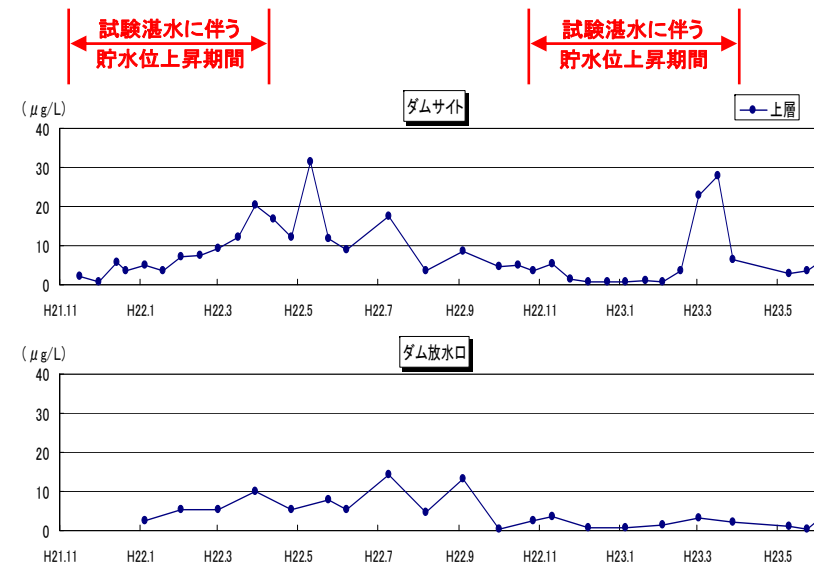
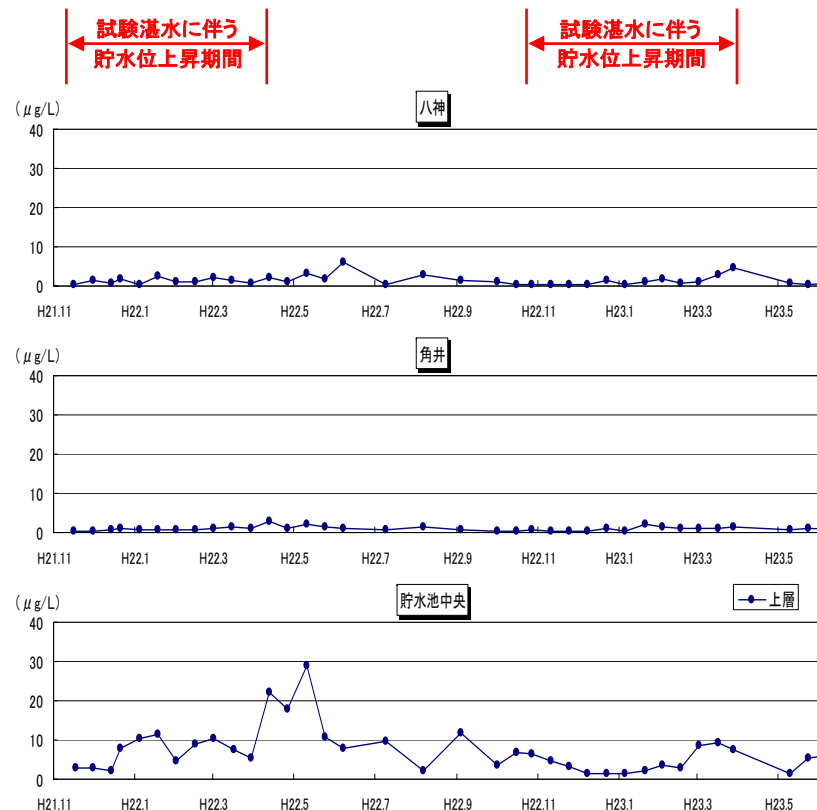
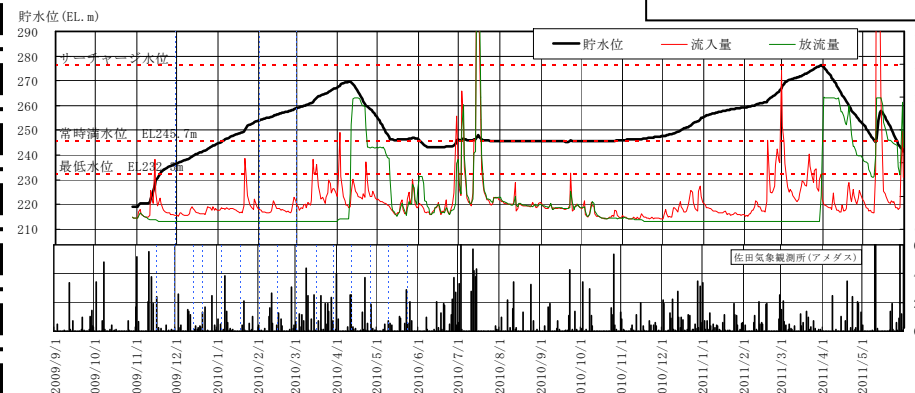
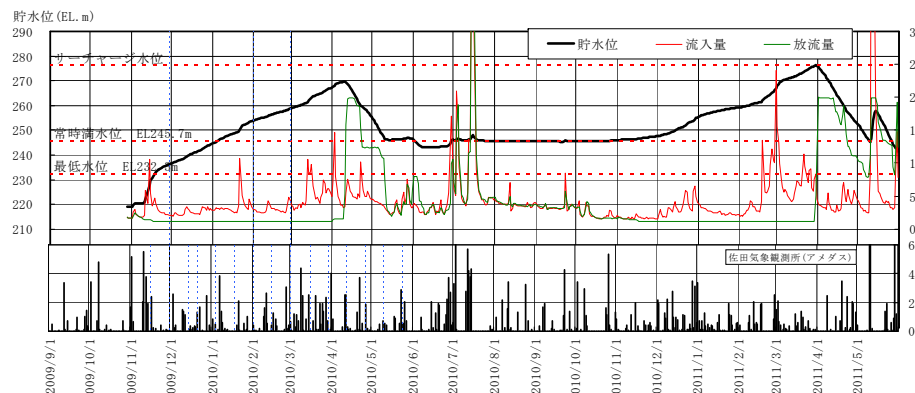


表 植物プランクトンの種構成

年月日	植物プランクトン(細胞数/mL)				合計
	藍藻類	珪藻類	緑藻類	その他	
H22.5.10	0	2,091	17	1,512	3,620
H23.3.2	0	2,418	417	589	3,424
H23.3.16	0	446	139	383	968